
平成26年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成26年2月27日

質問者（質問順）

- 1 渋 谷 健 員 (自 民 党)
- 2 斎 藤 真 二 委 員 (公 明 党)
- 3 中 山 大 輔 委 員 (民 主 党)
- 4 有 村 俊 彦 委 員 (結 ぶ 会)
- 5 古 谷 靖 彦 委 員 (共 産 党)

病 院 経 営 局

局 另リ 審 査

1 渋 谷 健 委員（自民党）

1 医療政策の動向と本市の病院経営の基本的な考え方について

- (1) 26年度診療報酬改定の概要について伺いたい。
 - (2) 国の医療制度改革に対する認識を伺いたい。
 - (3) 市立病院経営の基本的な考え方について伺いたい。
- (要望) 市民のために良質な医療を提供し続けることができるよう、中長期的な視点から、将来を見据えた取り組みを進められたい。

2 平成26年度予算について

- (1) 26年度予算の所感を伺いたい。
- (2) 市民病院の26年度予算における主な取り組みについて伺いたい。
- (3) 脳血管医療センターの26年度予算における主な取り組みについて伺いたい。
- (4) 市立3病院の相互連携の推進について伺いたい。

3 市民病院の再整備について

- (1) 新病院の役割について伺いたい。
- (2) 疾病構造や患者数等の予測について伺いたい。
- (3) 新病院で想定する病床数の根拠について伺いたい。
- (4) 1日当たり外来患者数の想定根拠について伺いたい。
- (5) 地域連携を進めるための具体的な取り組みについて伺いたい。
- (6) 市民病院の再整備に向けた横浜市立大学や健康福祉局等との連携について伺いたい。

4 患者総合サポートセンターの整備と地域連携の取り組みについて

- (1) 患者総合サポートセンターの目的と役割を伺いたい。
- (2) これまでの運用との違いと効果について伺いたい。

- (3) 患者総合サポートセンターの体制について伺いたい。
- (4) 26年度地域連携の取り組みについて伺いたい。
- (5) 市民病院は地域連携において中核的な役割を担うべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 斎 藤 真 二 委員（公明党）

1 市民病院の再整備について

- (1) 政策的医療の充実に向けた取り組みについて伺いたい。
- (2) 災害医療の機能強化にあたり三ツ沢公園と一体的に整備することによる特色について伺いたい。
- (3) 市民病院の建物の災害対応に向けた検討について伺いたい。
- (4) 先進医療へ対応するための医療機器の検討について伺いたい。
- (5) 再整備に向けた医療情報システムの検討について伺いたい。

2 脳血管医療センターにおける医療機能の充実について

- (1) t-P A件数と市内での順位を伺いたい。
- (2) t-P A治療後の「m R S」が0から2まで回復した患者の割合及び治療成績の評価について伺いたい。
- (3) 救急医療体制の充実について伺いたい。
- (4) 脳卒中予防への取り組み状況について伺いたい。
- (5) 脳血管医療センターのリハビリテーションの特徴について伺いたい。
- (6) 脳血管医療センターにおけるリハビリテーションの先進的な取り組みについて伺いたい。
- (7) 充実したリハビリテーションを実施することによる効果について伺いたい。
- (8) 脊椎脊髄領域におけるリハビリテーション機能の活用について伺いたい。

3 脳血管医療センターにおける患者・医療従事者から選ばれる病院づくりについて

- (1) 「病院ブランドの確立」を目指す理由を伺いたい。
- (2) 今後構築するブランドについて伺いたい。
- (3) 臨床研究環境の充実を図る意義を伺いたい。
- (4) 臨床研究環境の充実に向けた取り組みについて伺いたい。

4 みなと赤十字病院の取り組みについて

- (1) 24年度及び25年度の救急車受入実績と応需率を伺いたい。
- (2) 救急患者を積極的に受け入れるための取り組みについて伺いたい。
- (3) 26年度のアレルギーセンター機能向上に向けた取り組みについて伺いたい。
- (4) アレルギー専門医の在籍状況及び育成状況を伺いたい。
- (5) 食物アレルギー研修会の26年度実施の考え方について伺いたい。

5 市立病院におけるがん対策について

- (1) 婦人科内視鏡手術センターの設置目的を伺いたい。
- (2) 婦人科内視鏡手術センターで実施を想定している手術について伺いたい。
- (3) 「ダ・ヴィンチ」の特徴や機能について伺いたい。
- (4) 「ダ・ヴィンチ」での実施を想定する手術について伺いたい。
- (5) がん検診センターにおける26年度の取り組みについて伺いたい。

3 中 山 大 輔 委員（民主党）

1 平成26年度予算について

- (1) 病院事業を取り巻く経営環境についての認識を伺いたい。
- (2) 消費税率引き上げの影響と対策について伺いたい。
- (3) 直営2病院の第2次中期経営プランの収支目標達成に向けた基本的な考え方について伺いたい。
- (4) 一般会計繰入金の増減と積算の考え方について伺いたい。
- (5) 次期プランにおける一般会計繰入金の精査の視点について伺いたい。

2 市民病院の経営について

- (1) 第2次中期経営プランの収支目標達成に向けた意気込みを伺いたい。
- (2) 再整備を控えた医療機能の充実と収益の確保について伺いたい。
- (3) 患者サービスの充実について伺いたい。
- (4) 費用削減の取り組みについて伺いたい。

3 脳血管医療センターの経営について

- (1) 26年度予算において経常収支に影響を与える会計制度変更の内容と影響額を伺いたい。
- (2) 脊椎脊髄疾患に対する機能拡大の取り組み状況と実績について伺いたい。
- (3) 26年度の大幅な增收確保策について伺いたい。
- (4) 具体的な患者増加策について伺いたい。
- (5) 人件費比率縮減の理由と改善策について伺いたい。

4 市民病院再整備について

- (1) 26年度に計画する事業内容について伺いたい。
- (2) 26年度の取り組みを進める上での課題について伺いたい。
- (3) 現在の市民病院敷地を公園にする際の具体的な整備計画について伺いたい。

(4) 新病院における駐車場や看護宿舎などの付帯設備の整備・確保について伺いたい。

(5) 基本設計スケジュール及び設計委託の契約方法について伺いたい。

(要望) 市民病院の再整備は喫緊の課題であり、適切な手続きにより、計画的かつ効率的に進めていただきたい。

4 有 村 俊 彦 委員（結ぶ会）

1 平成26年度予算と中期経営プラン目標について

- (1) 中期経営プランにおける収支目標についての認識及び収支目標達成に向けた取り組みについて伺いたい。
 - (2) 予算編成にあたっての24年度取り組み結果及び25年度取り組み状況の反映の仕方について伺いたい。
 - (3) 「患者・市民の視点」、「業務改善の視点」、「レベルアップの視点」の3つについては全て目標を達成すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (4) 第2次中期経営プランの検証の取り組みについて伺いたい。
 - (5) 27年度以降の経営プランに向けての考え方について伺いたい。
- (要望) 26年度は、第2次中期経営プランのまとめの年として、また、次につなげる年として、確実な目標達成に向けて取り組まれたい。

2 市民病院再整備について

- (1) 新病院の対応すべき課題とその対処方法について伺いたい。
 - (2) 新病院の事業収支の考え方について伺いたい。
 - (3) 新病院の公立病院としての経営方針を伺いたい。
 - (4) 自立的な経営とは、「本市からの支援を受けて黒字」、「本市からの支援はなく黒字」、「本市からの支援を受けて赤字」のうちのどれにあたるのか、見解を伺いたい。
 - (5) 新病院の経営上の課題について伺いたい。
- (要望) 将来を見据えた医療機能の検討にとどまることなく、経営の手法、課題とその解決方法を具体的にして、再整備を進められたい。

3 脳血管医療センターの経営課題について

- (1) 市立病院の役割を伺いたい。
- (2) 脊椎脊髄外科への診療領域拡大に伴う利益とイニシャルコストの回収見込み

を伺いたい。

(3) 現時点での将来的な患者数見込みを伺いたい。

(4) 民間の医療提供体制が整った際には医療機能を見直すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 脳血管医療センターにおいては、市民の医療ニーズや民間病院の状況を的確に把握して、必要とされる医療を提供されたい。

4 医療人材の確保と給与制度のあり方について

(1) 病院経営局採用の目的及び職種ごとの受験者数・合格者数を伺いたい。

(2) 職員のモチベーション等を考慮した給与制度のあり方について伺いたい。

(要望) 優秀な医療人材の確保に努めるだけでなく、職員が高いモチベーションをもって働く独自の給与制度を早期に創設されたい。

5 古 谷 靖 彦 委員（共産党）

1 市民病院の再整備事業について

- (1) 本市が病院を経営する意味を伺いたい。
- (2) 自治体病院とその他の病院の違いについて伺いたい。
- (3) 市民病院の再整備における事業収支の考え方について、本市がやるべき政策的に必要な医療については、一般会計から繰り出すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 国の繰出基準が示す「個々の病院の事情を踏まえ、適切に基準を策定」することに関して、本市の繰出基準の有無とその理由を伺いたい。
- (5) 公立病院に求められる災害医療機能に関わる施設の整備・維持費用については政策的に必要な経費としてとらえているのか、見解を伺いたい。
- (6) 無料・低額診療事業に関する独自の取り組みの有無とその理由について伺いたい。
- (7) 民間医療機関が経営上の努力により無料・低額診療事業を実施しているにもかかわらず、公立病院がこれを実施していない理由について伺いたい。
(意見) 経済困窮している市民の受療権を保障する取り組みを検討されたい。
- (8) 再整備基本計画（骨子）中の「地域人材の育成」は政策的医療であると考えるが、見解を伺いたい。
(意見) 民間病院にはできない政策的に必要な医療を担う部分については、市民病院の職員に負担を求めるべきではない。
- (9) ベッド数・外来患者数を増やす建設費を償還できる根拠を伺いたい。
- (10) 再整備事業の実施に際して、現場の職員の力を十分に引き出す環境を作るべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (11) 2010年1月第三回市立病院経営委員会における当時の市民病院長の意見「脳血管医療センターの赤字補てんのために42億円をつぎこんだ時には、病院事業管理者と病院長の意見の一致を見る事ではなく、病院事業管理者の権限で行われました。」についての見解を伺いたい。

- (12) 病院事業の経営形態の検討が行われていた当時と現在とで変わった事情について伺いたい。
- (13) 市立病院の経営課題について国家要望を提出しない理由を伺いたい。
- (要望) 稼げる医療分野へのシフト、不採算部門の縮小、住民サービスの低下、職員の雇用・勤務条件の悪化につながることのないよう、再整備事業を進められたい。